

チャレンジショップが気軽に立ち寄れる店として、市民に定着した

三 条 商 工 会 議 所

機関名	三条商工会議所			
所在地	新潟県三条市須頃 1 - 20			
電話番号	0 2 5 6 - 3 2 - 1 3 1 1			
地域概要	(1)管内人口	8万6千人	(2)管内商店街数	5 商店街
事業の対象となる 商店街の概要	(1)商店街数	5 商店街	(2)会員数	152商店
	(3)空店舗率	30%	(4)大型店空き店舗数	2 店
商店街の種類	1. 超広域型商店街 2. 広域型商店街 3. 地域型商店街 4. 近隣型商店街			

【事業名と実施年度】

平成14年度 空き店舗対策事業
総事業費

空き店舗を利用して、新規開業者向けのミニチャ
レンジショップとイベントスペースとして利用
6,000千円

【事業実施内容】

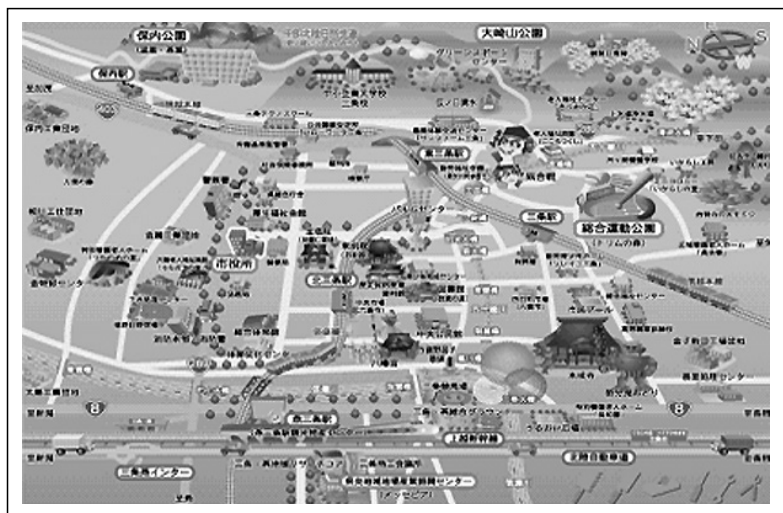
1. 背景

三条市内の中心商店街において、商店街の中核をなしていた地元資本のスーパーまよしが、平成14年9月に民事再生法の適用を申請、空き店舗の増加や来街者の減少などの空洞化現象が起きており、各個店の老朽化も進み商店街全体に活気を失っている状態にある。

こうした商店街の空洞化現象を打開するため、既に市内商店街ではエコステーション事業、バーチャルモール事業、イルミ

ネーション事業等にも取り組んでいるが、更に商店街を活気づけるための起爆剤的的事业として、チャレンジショップ事業を実施した。

チャレンジショップ出店者が中心市街地の空き店舗で独立出店するのを促していくことで、中心市街地に賑わいを取り戻すことが期待される。また、本事業により市民及び市民団体が中心市街地に関心を持ち、足を運ぶ機会が多くなることを期待し、取り組みを開始した。



三条市内の地図

三条商工会議所

2. 事業内容

三条市商店街連合会まちのイメージ委員会を中心に、平成13年度より、先進事例の研究や店舗の選考など、事業実施に向けた準備を進めてきた。

事業実施店舗の選考については、中心市街地に立地する商店街の空き店舗は住居と併用の店舗が多いため、候補地の絞り込みを慎重に行った。最終的には、立地や家賃等の条件面から最良と思われる三条中央商店街の空き店舗（旧ベビーすみや跡地）での実施を決定した。



「商売堂」は平成14年9月にオープンした

平成14年度に入り、ミニチャレンジショップ事業運営委員会を発足させ、ミニチャレンジショップの開店日を9月28日に決定とし、事業実施に向け始動した。7月上旬より出店者の募集を行い、出店希望者説明会、書類審査、面接審査を経て8名の応募者の中から4名を選定した。

開店前には、商売に関する基礎的な知識を学ばせるため、販売士3級程度の内容の研修を行い、また開店後も折に触れ、商売人としての心構えや販促技術に関するアドバイスや、広報による支援などを行った。

(1) ミニチャレンジショップ事業運営委員会

事業の円滑な推進を図るため、チャレンジショップ事業運営委員会を設置し、合計12回開催した。開店の9月28日までに7回の委員会を開催し、募集、選考、研修等について検討、またオープン後は月1回程度開催し、事業の運営状況の分析と今後の対応について協議を行った。

(2) 募集・選考

また、開店後は次期出店希望者について随時募集を行い、平成15年4月入居の第2次出店者として1名の申し込みがあり、審査の結果、出店が決定し、3月29日より営業を開始している。

出店者は以下のとおりである。

(第1次出店者)

- ①酒井由美子：「カントリーと手づくり雑貨 アップルミント」
カントリー人形・手づくり雑貨製造販売
- ②関野山美奈：「Poupons (プボン)」
フランス輸入ベビー服・輸入雑貨販売・オリジナル雑貨製造販売
- ③板羽 光子：「ぴったりニット21」
婦人ニット服販売・仕立て直し (リフォーム)
- ④梁取 栄一：「やなとりカイロセラピー」
カイロセラピー

(第2次出店者)

⑤山本 彩子：「HAND MADE TARTE PUCHI」

タルト製造販売

商売堂 卒業いたしました！

2003年9月30日に卒業いたしました。

一年間ありがとうございました。

また卒業した店舗の近況なども、このページで紹介致します。

Apple mint (アップル ミント)

素朴なカントリー雑貨が大好き

取扱商品

カントリードールをはじめ、トールペイント、シルバーアクセサリ、季節の小物、ビーズアクセサリ等

お店PR

カントリードールだけでなく、色々な手作りの品が大集合です。布小物・トールペイント・シルバーアクセサリ・木工雑貨など手作りを中心に扱います。商品は手作り仲間の委託商品、幅広く扱うように心がけています。値段も低価格に設定してある、本格的な手作りショップです。



◆新店舗準備中



◆新店舗

三条市東裏館2-1-34

営業時間 10:30~20:00

Tel/Fax 0256-35-2075

≫ POUponsのホームページ

POUPONS (プボン)

かわいくて品の良いフランスベビー服のセレクトショップ

取扱商品

プチ・バトーを始めフランス輸入ベビー服、県内アーティストによる子供服、その他おもちゃ、小物等

お店PR

姉妹で立ち上げたベビー服のセレクトショップです。姉(2児の母)が長年愛用してきたフランスベビー服ブランド「プチ・バトー」を直輸入・独自ルートでどこよりも安くご提供。子供服だからこそ品質の良い物をお選び頂けるような商品を取り扱っていきます。

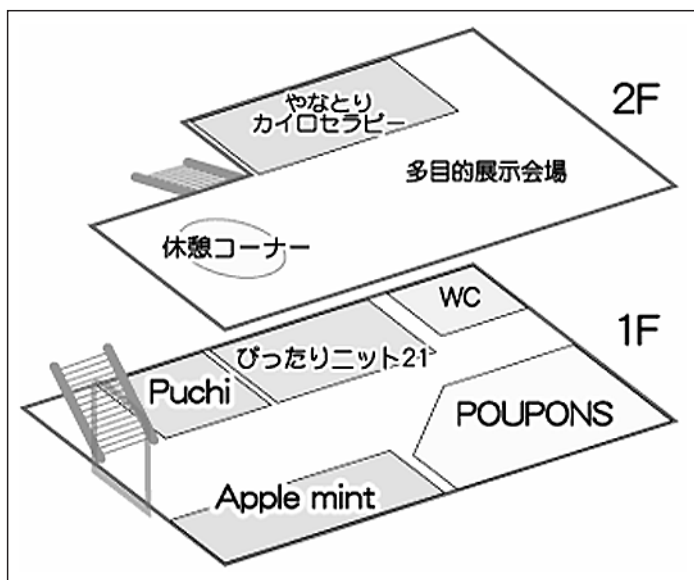
三条商工会議所

(3) 店舗

事業実施店舗は、県立三条高校、県立三条工業高校の学生が通学路として利用している主要地方道三条停車場線に隣接しており、これら学生の集客も見込むことができる。また、飲食店が集まり常に賑わいのある本寺小路にも近接しており、立地的に優れている。

改装工事は空調設備や照明器具、水まわり等必要不可欠なものにとどめ、また内装は白を基調としたシンプルなものとし、各出店者が自由に装飾を施した。

1階には1区間2坪程度で3ブロック、2階は1ブロックの店舗スペースを設けた。業種としては、1階にはカントリー雑貨の製造・委託販売、輸入ベビー服販売、婦人ニット販売・仕立て直しの各店舗が入り「欧米風のおしゃれなお店」をイメージしている。また2階にはカイロセラピーを1店舗と休憩スペースを設け「ゆったりできる癒しのお店」をイメージした。2階休憩スペース内には、市内のコレクター所蔵の九谷焼の展示や、県央地域の創作グループの作品展示販売などを行い、来店者にゆっくりしてもらえるよう心掛けた。更に平成15年2月27日から1ヵ月間、地元三条市出身の世界的プロレスラー・馬場正平（ジャイアント馬場）を顕彰する展示を行い、ファン層を始め広く市民の来店を図った。

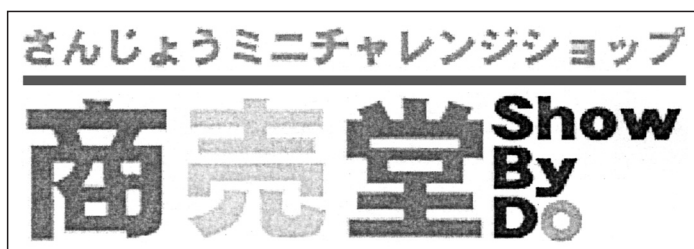


フロアマップ

(4) 名称

「これからの三条の小売業を担う若手商業者育成を目指す拠点として、誰でも覚えやすく親しみを感じる名称」を基本コンセプトに、事業運営委員会で検討を重ねた結果、「商売堂 Show By Do」に決定した。

「Show」は商売（小売）の原点でもある「見せる・見られる」
「By」は「よって、したがって」
「Do」は商売の基本である「行動する」を意味する。



ライトブルーを基調にしたロゴ

(5) 広報

各報道機関への働きかけを行い、市民の認知度アップに努めた。

7月9日には地元新聞社を始め報道各機関を招いての事業説明会を開催すると共に、出店者の募集を開始した。9月28日のオープン時に県内の新聞各社やテレビ局、地元のインターネット情報会社などが取材に訪れ、大々的な報道がなされた。

その後も11月、12月の販売促進イベント時には地元新聞社による広報を行った。

また新潟県内で3番目のチャレンジショップ事業ということもあり、県内報道機関から折に触れ取材を受けた。

特に、「馬場正平メモリアル展」については、全国紙にも取り上げられるなど、商売堂の認知度アップに大きく貢献した。

(6) 研修

開店前の事前研修として、9月20日には三条商工会議所経営指導員による研修会を開き、販売士3級程度の販売技術や接客マナーなどの研修を行った。

開店後は容器包装識別表示に関する研修などを開催した。また、日頃より事業運営委員や近隣商店主の方々が折に触れ商売堂を訪れ、その都度商人としての心構えや販売促進技術をアドバイスした。出店者が指摘事項を改善していくことで、除々に出店者も商売人としての自覚を持つようになった。

【効 果】

商売堂の立地している中央商店街は、商売堂のオープンにより商店街の中で目を引く存在として注目を浴び、近隣の年配者などにとっても気軽に立ち寄れるお店・休憩所として定着しつつあり、商店街に人を呼び戻す効果をあげている。

また、商売堂出店者に刺激されて、近隣の商店主も看板やチラシに工夫を凝らすようになるなど、商売堂の開店は中心市街地の商店主の意識改革という面でも良い効果をもたらしている。

【課 題 ・ 反 省 点】

日頃より事業運営委員や近隣商店主の方々が折に触れ商売堂を訪れ、日々アドバイス等を行ってきたが、今後は特に商売堂卒業後の独立出店に向けての融資制度や店舗経営に関する研修会を1月に1～2回程度行っていきたい。

平成14年度に三条市が中心市街地の空き店舗に関する調査を行っており、平成15年度にはTMO三条（三条商工会議所）も空き店舗情報の集積・発信を計画していることから、それらとも連携し、商売堂出店者に対して中心市街地の空き店舗情報を逐次提供するなど、独立開業に向けて最大限の支援をしていく予定である。

【教 訓】

既存商店街の個店とチャレンジショップ出店者が互いに刺激しあって商店街に活気をもたらすとともに、チャレンジショップ卒業者が中心市街地の空き店舗に独立開業することで、その効果を波及させていけるような支援をすることが大切である。

【関 連 U R L】

三条商工会議所 <http://www.sanjo-cci.or.jp>